

構造生物学ビームライン (BL41XU, BL40B2) の 平成13年後期共同利用期間 (2001B) における 留保ビームタイムの運用について

放射光利用研究促進機構
財団法人高輝度光科学研究センター
利 用 業 務 部

平成13年後期共同利用期間 (2001B) に、BL40B2
及びBL41XUについてそれぞれ29シフトおよび30シ
フトの留保ビームタイムを設けました。下記の要領
で利用研究課題の募集を行います。

記

[対象ビームライン]
BL40B2、BL41XU

[応募できる者]
2001B期に採択されている課題の利用研究実験者
で、留保ビームタイムまでに利用経験がある者

[応募方法]
(1) 応募用紙：2001Bの応募に用いたもの、または
2002A用の応募用紙
(2) 申請書の提出方法：PDFファイルを電子メール
の添付書類で送付
(署名欄は記入しなくても受理)
送付先電子メールアドレス：sp8jasri@spring8.or.jp
(3) 応募の締め切り：各留保ビームタイム開始日の
2週間前の17時利用業務部必着
(分科会において各期間ごとに課題を審査する。申
請書に利用日の第2希望の記入可)

[留保ビームタイム] 各サイクル6シフト
サイクル 開始日時 ~ 終了日時 申請締切日
01- 7 10月 3日(水)10時~10月 5日(金)15時 9月19日(水)
01- 8 10月31日(水)10時~11月 2日(金)15時 10月17日(水)
01- 9 11月18日(日)10時~11月20日(火)15時 11月 2日(金)
01-10 12月10日(月)10時~12月12日(水)15時 11月26日(月)
02- 1 2月 4日(月)10時~ 2月 6日(水)15時 1月21日(月)
(BL40B2ではいずれかのサイクルを5シフトとする)

[留意点]

- (1) 持ち込む試料：利用研究課題申請書に記載のものに限る (測定試料申請書で変更を審査する時間がないため)
- (2) 集合：留保ビームタイム期間開始1時間前までに全員ビームラインに集合
- (3) ビームライン点検：それぞれのビームタイムの終了後に次の利用者との間で行う。
- (4) 旅費支援：2名まで

[問い合わせ先]

利用業務部 平野有紀 / 坂尻佐和子
TEL : 0791-58-0961 FAX : 0791-58-0965
e-mail : sp8jasri@spring8.or.jp

産業利用ビームライン (BL19B2) の 立ち上げ調整に資する利用研究課題の募集について(予告)

産業利用ビームライン (BL19B2 : 共用BL) はXAFS、X線反射率、蛍光分析、粉末X線回折、多軸X線回折の5種類の測定装置を備えており、現在立ち上げ調整中です(本誌前号266ページ参照)。この各実験ステーションの立ち上げ調整に資する利用研究課題と協力者を募集する予定です。日程は2001B期にXAFS、X線反射率、蛍光分析を、2002A期に粉末X線回折、多軸X線回折を予定しています。応募方法、締切、審査基準等の詳細は以下のSPring-8のホームページに掲載します。

<http://www.spring8.or.jp/JAPANESE/announce/index.html>

なお、2002A期のXAFSの利用研究課題の募集についても同様に掲載しますので、SPring-8のホームページの最新情報をご参照ください。

本件の問い合わせ先： 所長室 産業利用グループ 古池 治孝

TEL : 0791-58-0947 FAX : 0791-58-0948 e-mail : h_koike@spring8.or.jp